

令和3年度  
伊達市タクシー活用実証事業  
の実施結果について

---

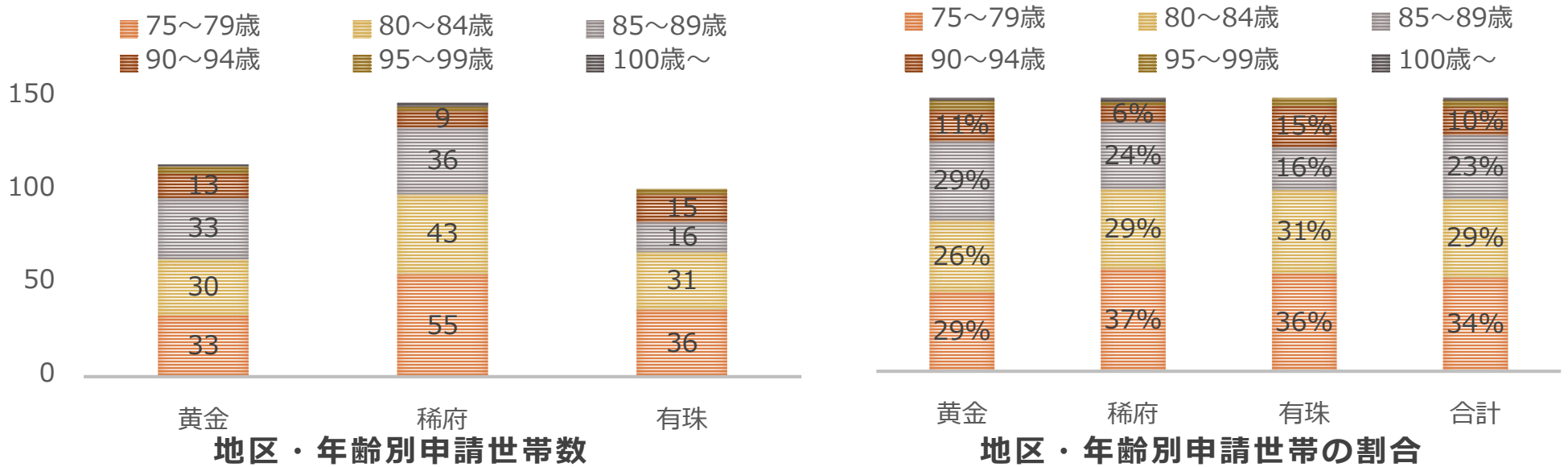
# 令和3年度事業の概要

---

- 目的 : ・ 地域公共交通事業者の事業継続支援  
・ 3密を回避した移動手段の確保
- 実施期間 : 令和3年4月1日～令和4年3月31日
- 対象地区 : 黄金地区、稀府地区、有珠地区
- 対象者 : 75歳以上の住民がいる世帯
- 対象世帯数 : ・ 黄金地区…278世帯      ・ 稀府地区… 360世帯  
・ 有珠地区…419世帯                      合計…1,057世帯
- 事業内容 : ・ 500円/枚のタクシーチケットを申請世帯に交付  
・ 交付数は30枚/3か月、4半期ごとに引換券と交換  
・ 利用者はタクシーチケットに利用日時や乗換の有無等を記入

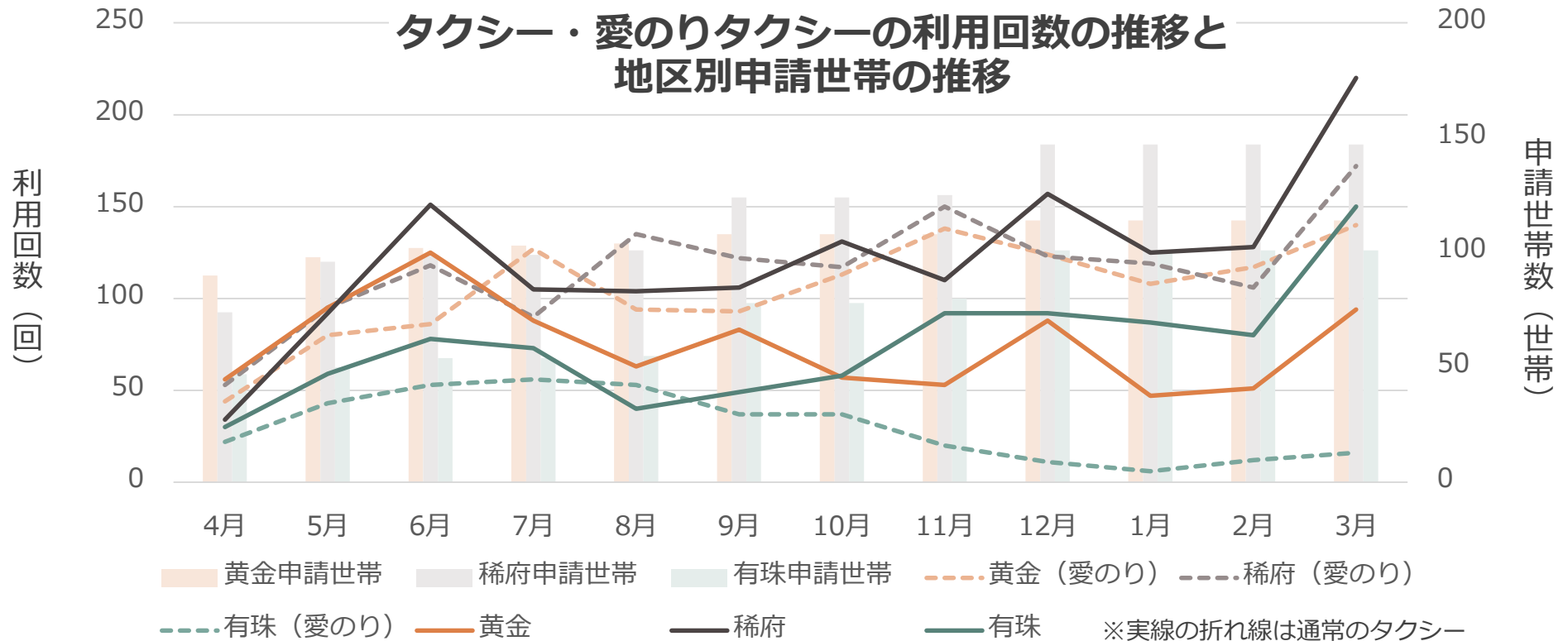
# 申請状況

■ 申請世帯数：黄金地区…114世帯 / 278世帯 (申請率 41.0%)  
 稀府地区…147世帯 / 360世帯 (申請率 40.8%)  
 有珠地区…101世帯 / 419世帯 (申請率 24.1%)  
 合計…**362世帯 / 1,057世帯 (申請率 34.2%)**



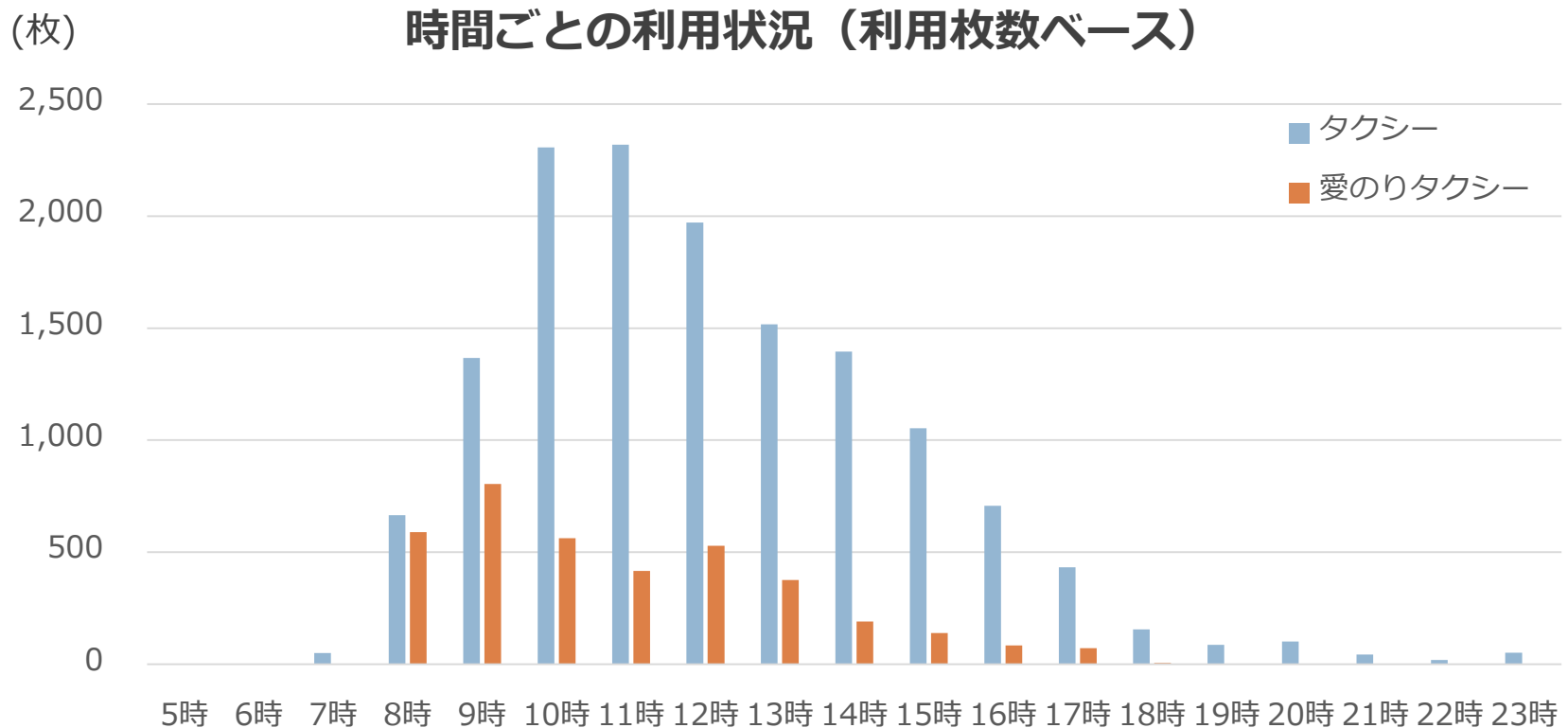
申請数、率ともに有珠地区が低い ⇒ 伊達市街地より近い洞爺湖町を生活圏としているか

# 利用回数と申請数の推移



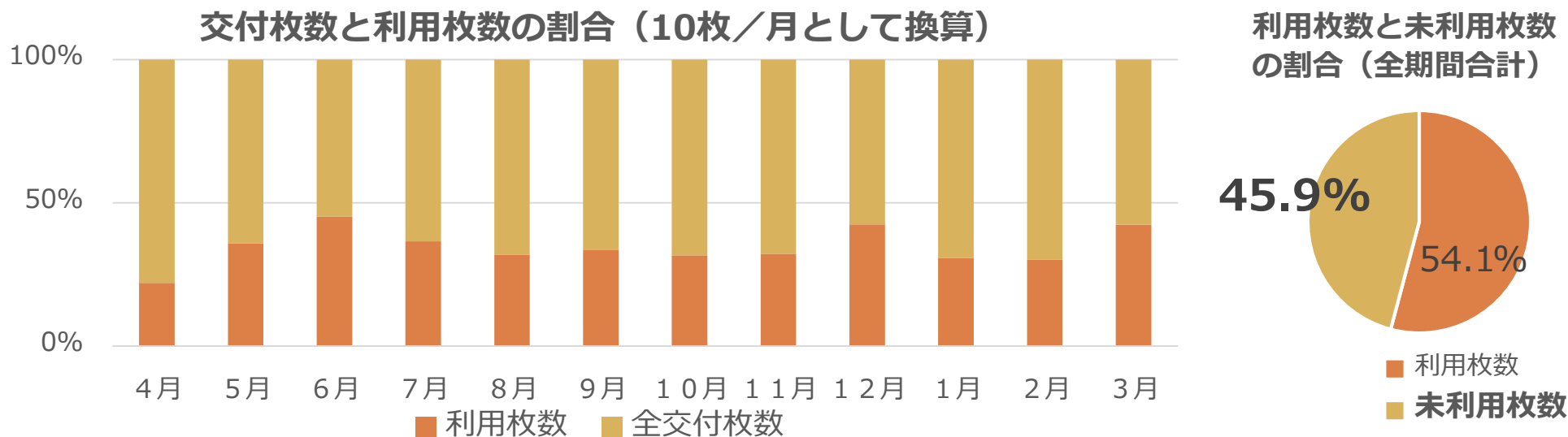
- ・黄金地区は愛のりタクシーの利用が多い
- ・有珠地区は愛のりタクシーの利用が減少し、より利便性の高い通常のタクシーの利用が増加している

# 時間ごとの利用状況



- ・ 愛のりタクシーは定時便（8:30～10:30）と、その復路の通常便の利用が多い
- ・ タクシーは10時以降が多く、愛のりタクシーの定時便の復路にも利用されているとみられる

# 利用・未利用枚数の状況



- ・ 全体的に利用率が低い中、タクシーチケットの有効期限である6月、12月、3月に利用が集中している
- ・ 交付総数の約半数（45.9%）が利用されていない

⇒ 申請率の低さ（34.2%）や、令和2年度実施のアンケートからも、  
自由度・利便性が高い**自家用車への依存**が浮き彫りに

⇒ **公共交通の利用に対する意識醸成**と、**利用しやすい公共交通体系の構築**が必要